

日本最大級のアカデミック・コモンズ誕生！



スチューデント・コモンズ イメージ図

1階は、イベント＆プレゼンテーション・フロアとして、学生が自主的に行うイベントやコンテスト、他大学との交流やサークルの発表会などに利用することができる。

2・4階は、授業の空き時間などに学生が自由に集える交流の場をコンセプトに設計された「スチューデント・コモンズ」を設置。ゼミや学科の友人と語り

グローバル＆知的創造フロア

6階には、学習や大学生活について気軽に相談できるオフィスフロアを設置。

憩いと交流のフロア

近年、ラーニング・コモンズとして、大学図書館などに自学自習のスペースを設けている大学も多い。本学のように独立した建物を建設するケースは珍しく、最先端の学びの場として注目を集めている。

癒しのカフェスペース

5階は、学生が授業の緊張や疲れをほぐすリラックサ&リフレッシュ・フロアとして、カフェを設置する予定だ。ランチタイムはもちろん、授業の空き時間などに先生や友達とのカフェタイムを楽しむことができる。学生会館（リブレ）、6号館と直結しており、学生

平成27年1月より建設本格始動
平成26年秋から4号館・5号館の解体を行い、平成27年1月より「明德館」の建設が本格的にスタートした。完成時には、地上10階建て、延べ床面積1万1千656.20㎡の広さを有する施設となる予定だ。自学自習のための「アクティブ・ラーニング・コモンズ」を備え、学生の自由闊達な学びを応援する場としては、日本最大級の施設となる。

日本最大級のアカデミック・コモンズ「明德館」の建設が、平成28年9月の完成に向けて進行している。地上10階建ての建物には、学生が「ここで学びたい！」と感じるような最新の設備が整えられる予定だ。学生が自由に集い、学び合うアカデミック・コモンズ「明德館」の建設状況と最新情報を紹介する。

学生たちの自由なアイデア創造空間 「明德館」平成28年9月完成予定

広島経済大学
広報

発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号 (082) 871-1000(代)
ホームページ <http://www.hue.ac.jp/>

- 2・3面 興動館10周年特別企画
「興動館の10年間の歩みを振り返って」座談会
- 4面 保護者会春季役員会／大学説明会開催
- 5面 教養特別講義／公開講座／サークルニュース
- 6面 平成28年度学生募集要項



優勝の盾を持ち喜ぶ選手たち

男子サッカー部 全広島サッカー選手権大会優勝

平成27年7月12日、福山大学に延長戦の末、1-0で勝利し、4年ぶり4度目の優勝を手にした。これにより、8月30日「天皇杯全日本サッカー選手権大会」に広島県代表として出場する。高橋真一郎監督（元東京ヴェルディ監督）が就任して初の全国大会出場となる。



明德館基礎工事の様子

教員やスタッフが英語や日本語の学習に際して「ラーニング・サポーターセンター」のほか、留学生との交流や留学相談ができる「インターナショナル・エクスチェンジラウンジ」、女子学生同士の交流やキャリア相談ができる「ウーマンズ・スペース」なども設け、充実したサポーター環境を整える予定だ。学生が各自の目標に合わせた授業の理解をより深く、資格取得や将来の目標へと踏み出していきけるよう支援する。

7・8階は、新しい

学びの空間「アクティ

ブ・ラーニング・コモンズ」。パソコンやプロジェ

クター、ホワイトボードや

大型ディスプレイなど、最

新の教育機器を備え、学

生の自主的で能動的な学

びの姿勢を刺激する。仕切

りのない広々としたフロア

に



明德館外観

平成27年度 入学式挙行政

4月1日、平成27年度入学位が本学石田記念体育館において執り行われた。経済学部660名（経済学科245名、経営学科231名、ビジネス情報学科55名、メディアビジネス学科49名、スポーツ経営学科80名）と大学院生5名、編入学生1名が、新たな学生生活をスタートさせた。



式辞を受ける新入生

午後からは、各学科に分かれてのガイダンスや保護者対象の教育懇談会、施設見学ミニツアーなどが行われ、学内は一日中賑わいを見せた。

平成27年7月現在、基礎工事が完了し、1階部分の仮設工事が進んでいる。平成28年9月には、学生のための新たな学びの施設「アカデミック・コモンズ」が、大学正門入ってすぐの場所に誕生する。

また、キャリアセンターの職員が広島を中心とする中国地方の企業約400社を訪ね、経営者や人事担当者と面談。最新の採用情報を収集し、学生にとって本当に必要な情報をリアルタイムで提供している。

本学独自の支援が学生の夢の実現につながっている。

平成27年度 就職率97%

平成27年3月卒業生（就職希望者）の就職率は97%となった。また、女子学生（就職希望者）の就職率は100%を達成した。

本学では、「一人ひとりの能力・個性に合わせた

は、可動式の机とイスを並べ、学生たちがグループワークしやすい形態を自由に創造できる空間にする。

9・10階は、「ラーニン

グ&ディスプレイショ

ルーム」。ガラスの透明な

パティオで区切られ

たディスプレイショ

ムが並び、どの部屋から

も

は、可動式の机とイスを並べ、学生たちがグループワークしやすい形態を自由に創造できる空間にする。

9・10階は、「ラーニン

グ&ディスプレイショ

ルーム」。ガラスの透明な

パティオで区切られ

たディスプレイショ

ムが並び、どの部屋から

も



こう どうかん

「興動館」の10年間の歩みを振り返って」座談会

「ゼロから立ち上げる」興動館の育成を目指す本学独自のプログラム「興動館教育プログラム」が本年度で10周年を迎えた。ここでは、その立ち上げから今日まで尽力した教職員および、外部有識者として関わっていただいた原孝氏を迎え、興動館の10年の歩みを振り返り、それぞれの思いを語り合ってもらった。

よりよい大学教育を実現するための教育、研究に次ぐ、第3のエンジンを求めて

「興動館教育プログラム」の立ち上げの経緯を教えてください。

石田理事長 興動館教育プログラムを立ち上げる以前から、これからの大学教育のあり方について考え直す必要性を感じていました。社会科学系の学部を有する本学で、座学の講義ばかりで本心にいいのだろうか。社会でのびのびと活躍できる人材を育成するためには、もっと実践力を鍛えるべきではないかという思いがありました。

そんな時、テレビ番組で原さんが「日本の大学教育を考える」といった趣旨でお話されているのを見ました。日本の大学教育について熱く語る原さんについて語ります。



石田 恒夫 (立ち上げメンバー) / 理事長、興動館館長

音で語り合いました。そして生まれたのが、「ゼロから立ち上げる」興動館の育成という、本学の教育目的です。

大学における人材育成に不可欠な「教育力」「研究力」に次ぐ第3のエンジンとして「ゼロから立ち上げる」興動館は、とても強い力がありました。

友松 平成17年5月に「興動館準備室」を立ち上げ、7月には施設「興動館」が誕生しました。私はその立ち上げ当初から興動館教育

例がありませんでした。人



原 孝 (立ち上げメンバー) / 原孝事務所代表 (組織改革コンサルタント)、日本ベンクラブ会員

石田理事長 そうした状況を変える最初の一步となつたのが、平成16年に立ち上げた「カリキュラム・コーディネイト委員会」ですね。学生が自発意欲を持って学んでいる環境をどのように作っていくかを教職員がともに意見を出し合い、本



中村 克洋 / アビジネス学科教授、興動館副館長

間力」育成のため、学生主体の双方向型授業をどう運営すべきか、私をはじめ多くの教員が模索している状態でした。それでも興動館教育プログラムは社会が求める人材の育成に必ず貢献できると信じて、一歩一歩進んできた。10周年を迎えた今、その信念は間違っていないかと確信しています。

原 日本の大学改革は「教育」「研究」の二本柱に焦点が絞られがちでしたが、この10年ほど、出口である「就職」に改革の柱を置く

プロジェクト参加学生・科目履修者の増加と新たな必修科目「興動館入門ゼミ」を導入

新垣 私も模索していた教員の一人でした。大学改革を力強く引っ張ってくださった原さんとお話をするなかで、レベルの高い要求をされることもたくさんありました。学生の「学ぶ心」に火をつける」などの、原語録に励まされるところに、教育について考えさせられることがたくさんありました。

中村 私は興動館教育プログラムがスタートした平成18年に興動館副館長に就きました。当時は授業スタイルなど戸惑うこともありましたが、本学が掲げる「ゼロから立ち上げる」興動館は、学生だけでなく教職員にとっても力強いエンジンになったと思います。興動館の10年の歴史は、「興動



濱田 敏彦 (立ち上げメンバー) / 教養教育部教授、興動館科目創造センター センター長

中村 そういふ高校生に、は、「夢を掴むためのアイテムも揃っているから安心しておいで」と自信を持って伝えます。この10年を振り返って改めて思うことは、学生は興動館で本当に変わるということです。私は、興動館には夢を実現するアイテムがすべて揃っています。教職員のサポート、活動費用を支援するシステム、充実したカリキュラム、活動拠点となる建物など、必要なものはすべて揃っています。だから、君たちは夢とやる気だけ持っておいで」と。

新垣 時々「まだ夢がない」という高校生もいます



石田 恒夫 (立ち上げメンバー) / 理事長、興動館館長

大学が急増してきました。しかし、その大半は、残念ながら小手先の就職支援に過ぎない。その点、興動館では、プロジェクト活動を通して「他者と切磋琢磨しながら「人間力」を鍛えていくこと」に教育の力が点けられており、教職員の献身的な協力なしには成しえない教育だけに、稀有な大学改革例といえるでしょう。ここで敢えて付け加えると、「ゼロから立ち上げる」興動館とは、自分一人

石田理事長 そのインドネシア国際貢献プロジェクトも40名規模となり、現在もフェアトレードの商品開発に熱心に取り組んでいます。

石田理事長 はい。現地の学生、企業と協力しながらフェアトレード商品を作り、日本やインドネシアで販売しています。そうした活動経験から貿易に興味を持ち、貿易に関係する職業に就いた

学生もいます。石田 これら4つは大学主催のプロジェクトですが、現在は学生からの申請によって立ち上がったプロジェクトが13あります。規模は3名から50名以上までさまざまですが、なかでも50名以上の参加者を集めて取り組む「公認プロジェクトA」に認定されたプロジェクトはこれまで2つあります。最高1千万円まで活動費用を援助する制度を設けており、認定のハードルはあえて高く設定しています。そのハードルを越えて意欲的に活動するプロジェクトが誕生したこと

友松 初年度の参加者数は、4プロジェクトを合わせて55名。今年度の参加者は17プロジェクトで約450名。在学生約3,000名のうち、約7名に1名がプロジェクト活動に取り組んでいます。





平成26年度資金収支計算書

企業会計のキャッシュフロー計算書に類似するもので、当該年度における支払資金（現金預金）の収入・支出を勘定科目別に集計したものです。（単位：円）

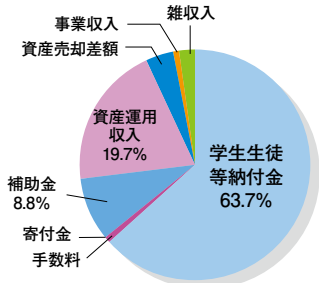
収入の部		支出の部	
科目	決算額	科目	決算額
学生生徒等納付金収入	2,914,030,000	人件費支出	2,069,874,893
手数料収入	60,519,598	教育研究経費支出	872,941,914
寄付金収入	2,070,000	管理経費支出	303,901,859
補助金収入	402,191,900	施設関係支出	1,714,217,520
国庫補助金収入	399,409,282	設備関係支出	127,373,669
地方公共団体補助金収入	2,782,618	資産運用支出	6,798,135,445
資産運用収入	899,317,579	その他の支出	47,832,230
資産売却収入	6,378,593,446	資金支出調整勘定	△ 45,355,868
事業収入	34,706,000	次年度繰越支払資金	1,105,825,971
雑収入	88,195,880		
前受金収入	451,419,000		
その他の収入	1,436,643,304		
資金収入調整勘定	△ 631,428,385		
前年度繰越支払資金	958,489,311		
収入の部合計	12,994,747,633	支出の部合計	12,994,747,633

平成26年度消費収支計算書

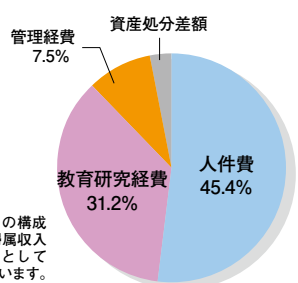
企業会計の損益計算書に類似するもので、収入超過や支出超過を明らかにし、当該年度の消費収入と消費支出の均衡状況を表したものです。（単位：円）

消費収入の部		消費支出の部	
科目	決算額	科目	決算額
学生生徒等納付金	2,914,030,000	人件費	2,078,787,329
手数料	60,519,598	教育研究経費	1,428,534,985
寄付金	4,208,817	管理経費	341,003,187
補助金	402,191,900	資産処分差額	134,653,160
国庫補助金	399,409,282		
地方公共団体補助金	2,782,618		
資産運用収入	899,317,579		
資産売却差額	172,823,368		
事業収入	34,706,000		
雑収入	88,195,880		
帰属収入合計	4,575,993,142		
基本金組入額合計	△ 469,167,156		
消費収入の部合計	4,106,825,986	消費支出の部合計	3,982,978,661
当年度消費収入超過額	123,847,325		
前年度繰越消費収入超過額	1,859,481,777		
翌年度繰越消費収入超過額	1,983,329,102		

帰属収入の構成比率



消費支出の構成比率



※各科目の構成比率は帰属収入を100%として表示しています。

貸借対照表(平成27年3月31日)

3月末現在の財産状況を明らかにしたものです。

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	平成26年度末	科目	平成26年度末
固定資産	45,468,695,208	固定負債	746,971,345
有形固定資産	20,484,313,204	退職給与引当金	746,971,345
うち土地	3,905,844,820	流動負債	526,163,545
うち建物	9,185,279,729	うち前受金	451,419,000
うち教育研究用機器備品	263,924,908	負債の部合計	1,273,134,890
うち図書	5,334,646,872	基本金の部	
その他の固定資産	24,984,382,004	第1号～第4号基本金	43,495,889,902
うち2号基本金引当資産	10,897,500,000	基本金の部合計	43,495,889,902
うち3号基本金引当資産	1,195,000,000	消費収支差額の部	
流動資産	1,283,658,686	翌年度繰越消費収入超過額	1,983,329,102
うち現金預金	1,105,825,971	消費収支差額の部合計	1,983,329,102
資産の部合計	46,752,353,894	負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	46,752,353,894

平成27年度資金収支予算書

平成27年度から学校法人会計基準の一部改正により資金収支予算書の大科目が一部変更になりました。資産運用収入⇒受取利息・配当金収入 事業収入⇒付随事業・収益事業収入 (単位：円)

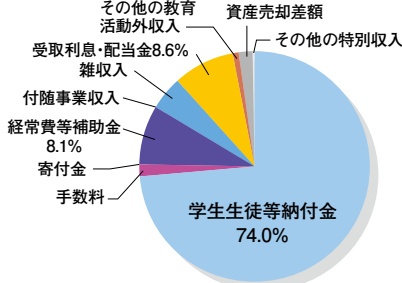
収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
学生生徒等納付金収入	2,745,900,000	人件費支出	2,350,300,000
手数料収入	58,000,000	教育研究経費支出	733,000,000
寄付金収入	2,000,000	管理経費支出	306,900,000
補助金収入	300,500,000	施設関係支出	1,339,800,000
国庫補助金収入	300,000,000	設備関係支出	110,000,000
地方公共団体補助金収入	500,000	資産運用支出	2,700,000,000
資産売却収入	2,766,000,000	その他の支出	21,200,000
付随事業・収益事業収入	38,000,000	〔予備費〕	100,000,000
受取利息・配当金収入	320,000,000	資金支出調整勘定	△ 23,000,000
雑収入	174,600,000	翌年度繰越支払資金	506,500,000
前受金収入	506,500,000		
その他の収入	1,390,800,000		
資金収入調整勘定	△ 664,100,000		
前年度繰越支払資金	506,500,000		
収入の部合計	8,144,700,000	支出の部合計	8,144,700,000

平成27年度事業活動収支予算書

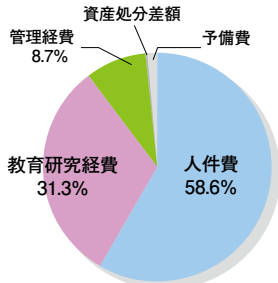
学校法人会計基準の一部改正により消費収支予算書は事業活動収支予算書として経常的及び臨時的経費に区分して収支状況を表示することになりました。(単位：円)

科目		予算額	科目		予算額	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	2,745,900,000	特別収支	資産売却差額	68,000,000
		手数料	58,000,000		その他の特別収入	2,000,000
		寄付金	2,000,000		特別収入計	70,000,000
		経常費等補助金	300,500,000		資産処分差額	5,800,000
		国庫補助金	300,000,000		特別支出計	5,800,000
		地方公共団体補助金	500,000		特別収支差額	64,200,000
		付随事業収入	3,000,000		〔予備費〕	50,000,000
		雑収入	174,600,000	基本金組入前当年度収支差額	△ 187,700,000	
		教育活動収入計	3,284,000,000	基本金組入額合計	△ 324,300,000	
		事業活動支出の部	人件費	2,283,500,000	当年度収支差額	△ 512,000,000
	教育研究経費		1,219,400,000	前年度繰越収支差額	1,376,381,777	
	管理経費		338,000,000	翌年度繰越収支差額	864,381,777	
	教育活動支出計		3,840,900,000			
	教育活動収支差額		△ 556,900,000	(参考)		
教育活動外収支	事業活動外収支の部	受取利息・配当金	320,000,000	事業活動収入計	3,709,000,000	
		その他の教育活動外収入	35,000,000	事業活動支出計	3,896,700,000	
		教育活動外収入計	355,000,000			
		教育活動外収支差額	355,000,000			
		経常収支差額	△ 201,900,000			

事業活動収入の構成比率



事業活動支出の構成比率



挨拶をする出野保護者会会長

平成27年度 保護者会春季役員会

平成27年度保護者会春季役員会が、出野保護者会より、保護者会規約第11条に定めるものである。役員会では、出野会長の挨拶に続いて、平成26年度の事業報告、会計報告並びに監査報告があり、全員異議なく承認された。

高校教員対象 大学説明会開催

本校では、今年度も高等学校教員対象の大学説明会を、本学会場をはじめ、福山、山口、松江、岡山、松山、山口、松江、岡山、松山会場において開催し、合計98校105名の出席をいただいた。本学会場においては説明会後、図書館、メディア情報センターの見学も実施した。

説明会は、前川功一学長のあいさつから始まり、大学の現況報告、キャリアセンターからの報告、平成27年度入学試験結果、平成28年度入学試験要項説明、最後に質疑応答と続き、会終了後には個別相談を行った。出席された先生方は、入試や就職状況、は、円滑な学生生活のスタートと良好な人間関係づくりの一翼を担っている。



高校の先生方に挨拶をする前川学長

平成27年度 1泊2日 新入生セミナーを実施

新入生全員と教職員が1泊2日の共同生活を過ごし、充実した学生生活のスタートを後押しする、本学恒例の新入生セミナー。今年度も4月4日～8日の期間、江田島青少年交流の家で実施され、たくさんの交流の輪が広がった。



カッター研修中の船上で記念撮影

1年次の必修科目である大学入門セミナーにグループをつくり、運動会やキャッチボールなどの活動に丸ごと取り組んだ新入生たち。特にカッター研修では規律訓練や集団行動も体験し、艇に乗った全員で心を一つにして海原へとオーロルを漕いだ。このような人との協力を重視した活動から、信頼関係を構築することがこのセミナーの大きな目的となっている。

保護者様向けメールマガジン配信中(通称:HUE(ヒュー)メル)

本学では、広島経済大学の最新情報を月初めにメールマガジンで配信しています。ぜひ、ご登録のうえご覧いただき、広島経済大学および学生たちのことを知る一助にいただければと思います。保護者の皆様のご登録をお待ちしております。





学生表彰受賞者



石田学園奨学生

平成 27 年度広島経済大学
学生表彰受賞者及び石田学
園各種奨学生が決定した。
今年度は、23 名の学生が対
象者となった。決定した表
彰者、奨学生は次のとおり。
●広島経済大学学生表彰
(3 名)
学部 2 ～ 4 年次生におい
て、前年度 1 年間に 40 単位
以上修得した者の中での学
業成績の順位が各学年で第
1 位の者。

●石田学園奨学生 (9 名)
学業成績、人物ともに優秀
な学生に対して支給。
環境学 (ビジネス情
報学科 4 年)・入江佑
太郎 (経営学科 4 年)・
山岡慶大 (経済学科 3 年)・
鳴尾映里 (経営学科 3 年)・
川原一馬 (経営学科 3 年)・
廣信彩夏 (経営学科 2 年)・
山室友希 (経営学科 2 年)・
中川愛実 (メディアビジネ
ス学科 2 年)・松村英典 (ス
ポーツ経営学科 2 年)

平成 27 年度 広島経済大学学生表彰受賞者 石田学園各種奨学生 決定

同窓会留学生奨学生決定

広島経済大学同窓
会では、外国人留
学生支援にも力を入
れており、毎年 1 名に
「同窓会留学生奨学
金」(年額 50 万円)
を支給している。
今年度は、中国出
身の単佳旭さん (タ
ン・ケイキョク/経
営学科 3 年)に決定
した。



竹村同窓会長と握手する単さん (左)

〈単佳旭さんの話〉
将来の夢は起業す
ることです。現在は、
経営の専門科目に加えて人間力を鍛える興動館科目を多く履修
しています。広島経済大学は、学費や奨学金の経済的支援が充実
していて安心して学べる環境が整っています。奨学生に選んで
いただいたことで、地域交流やインターンシップにも精力的に取り
組むことができます。今後はこうした学びをさらに深め、将来の
夢を実現したいと思います。

生 (10 名)
学業の修得だけではなく、
様々な分野において若者ら
しい積極的な活動を行って
いるなど本学学生の模範と
して認められる学生に対し
支給。
板垣達也 (経営学科 4 年)
「応援団リーダー部として
学内外での活動 (団長)・
富岡大地 (経済学科 3 年)
山まづくりプロジェクト
の活動 (リーダー)、平成
25 年度 A O 学生リーダー・
鳴尾映里 (経営学科 3 年)
「こまち会会長としての活
動、オープンキャンパス実
行委員会委員の活動・岸
副鈴菜 (メディアビジネス
学科 3 年)「若旅促進プロ
ジェクトでの活動 (副リー
ダー)・岡林晴香 (経済学
科 2 年)「インドネシア国
際貢献プロジェクトの活
動 (副リーダー)、オーブ
ンキャンパス実行委員の活
動、こまち会での活動
●石田学園奨学生 (1 名)
学部 2 の 5 年プログラムに
所属し、専門的な知識の修
得及び高度な研究活動を志
す者に支給。
長廻孝之 (経済学科 4 年)

平成 27 年 6 月 20 日・21 日、
硬式野球部
16 季ぶりに新人戦優勝

サークルニュース

平成 27 年 7 月 11・12 日に
開催された大会で、男子団
体は中四国で総合 3 位に入
賞した。その結果、9 月 4
日に開催する第 91 回日本学
生選手権水泳競技大会に中
国四国支部代表として初出
場を果たした。同大会に女

新人戦が行われた。第 1 回
戦、本学が近畿大学工芸学
部を 7-2 で下し、決勝戦で
は、広島国際学院大学を 1
-0 で勝利した。堤監督率
いる新チームとなり 16 季ぶ
り 8 度目の優勝を飾った。



優勝の賞状を受取る選手

全国大会出場
平成 27 年 7 月 11・12 日に
開催された大会で、男子団
体は中四国で総合 3 位に入
賞した。その結果、9 月 4
日に開催する第 91 回日本学
生選手権水泳競技大会に中
国四国支部代表として初出
場を果たした。同大会に女

新人戦が行われた。第 1 回
戦、本学が近畿大学工芸学
部を 7-2 で下し、決勝戦で
は、広島国際学院大学を 1
-0 で勝利した。堤監督率
いる新チームとなり 16 季ぶ
り 8 度目の優勝を飾った。



全国大会出場を決めた水泳部の選手たち

佐 (男子走幅跳) 藤原駿也
(6 位入賞)

水泳部
全国大会出場
平成 27 年 7 月 11・12 日に
開催された大会で、男子団
体は中四国で総合 3 位に入
賞した。その結果、9 月 4
日に開催する第 91 回日本学
生選手権水泳競技大会に中
国四国支部代表として初出
場を果たした。同大会に女

子個人も出場する。
▽第 99 回日本陸上競技選手
権大会出場「男子走幅跳」藤原駿也 (8 位入賞)「女子 400 米ハードル」小山田みなみ
▽第 59 回全日本学
生空手道選手権大
会並びに東西対抗
戦出場「男子個人
組手」獅子田公
生
▽硬式庭球部
ス選手権大会 (男子 83 回)
「男子シングルス」山本純・藤井佑
介
▽水泳部
▽第 91 回日本学生選手権水
泳競技大会出場「男子背
泳ぎ 200 米」金子優「男
子 400 米リレー」中尾俊
介、古賀裕貴、瀬尾亮平、
石原駿「男子 400 米メド
レーリレー」金子優、毛利
純希、森川恭太郎、中尾俊
介「男子 800 米リレー」
中尾俊介、金子優、石原
駿、瀬尾亮平「女子背泳ぎ
200 米」中村舞

9月1日(火)受付開始

シティカレッジ

平成27年度 広島経済大学公開講座

テーマ

知っているようで
知らないアメリカのこと

参加無料
定員60名

現在、アメリカは政治、経済、文化それぞれの分野において分裂しています。7 年前に大統領に選
ばれたオバマは分裂したアメリカの統合を目標として掲げましたが、昨年の中間選挙での民主党の大
敗は、その目標の実現がいかに困難であるかを私たちに示しています。いま私たちはアメリカをどの
ようにとらえればよいのでしょうか。私たちが知っているようで知らないアメリカの多様な姿につ
いて、本学の研究者たちが経済、歴史、文学それぞれの専門分野の立場から皆様方にお伝えします。

第1回
10/27(火)
ビジネススクールを通してみるアメリカ
講師 山内 昌斗 (准教授)

第2回
11/10(火)
リフォームしてパーフェクトを目指すアメリカ人
講師 山本 貴裕 (教授)

第3回
11/17(火)
ザ・ベストテン -LAI(文芸アメリカン・アイドル)
48全員集合
講師 本岡 亜沙子 (准教授)

第4回
11/24(火)
ハワイとカリフォルニアを比べてみる日系アメリカ人
講師 田中 泉 (教授)

●時間 / 18:00～19:30 (開場 17:30)
●会場 / 〒730-0036 広島市中区袋町 6-36
合人社ウェンディひとまちプラザ (広島市まちづくり市民交流プラザ) 北棟 5 階 研修室 C
●申込手順
手順 1. 講座を受けるためには受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてくださ
い。詳しくは <http://www.enica.jp/hiroshima/index.html> を参照してください。
または教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」にお問い合わせください。
〒730-0803 広島市中区広瀬北町 9-3 (広島修道大学インターナショナルハウス内)
教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」TEL (082) 533-7591
※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の手続きの必要はありません。
手順 2. 受講証の手続きが終わった方、または、すでに受講証をお持ちの方は、電話、ファックス、
来所にて、①希望講座もしくは学名 ②氏名 (ふりがな) ③住所 ④連絡先 (電話番号・ファックス番号等) を以下の【申込先】にお知らせください。
※郵送 (はがき等) による申し込みは受け付けておりません。
●申込先 / 公益財団法人広島市文化財団ひとまちネットワーク部管理課
〒730-0036 広島市中区袋町 6-36
合人社ウェンディひとまちプラザ (広島市まちづくり市民交流プラザ) 北棟 5 階 研修室 C
Tel (082) 541-5335 Fax (082) 541-5611
●受付時間 / 月～金 (祝日を除く) 8:30 から 17:15 まで (来所の場合は 9:30 から)
※個人情報については、大学・教育ネットワーク中国と共有しますが、事業運営以外の目的には使用しません。

※先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。

平成28年度 学生募集要項

学部および大学院の入試要項を配付しています。
お申込みは本学ホームページ・電話・メールなどで。
〒731-0192 広島市安佐南区紙園五丁目37番1号
(学部・大学院)入試課 ☎082-871-1313 / ✉ent-sc@hue.ac.jp
(留学生)国際交流室 ☎082-871-1002 / ✉int-sc@hue.ac.jp

■大学院 博士課程前期課程

【一般選抜】

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(研究者養成コース・経済学専修コース110名(外国人留学生・社会人特別選抜、国外受験者、外国人留学生指定校推薦を含む) 注)1期での研究者養成コースの募集は国外受験者のみ
出願期間	I期＝平成27年8月3日(月)～8月17日(月)【締切日消印有効】 II期＝平成28年1月20日(水)～2月9日(火)【締切日消印有効】
試験日	I期＝平成27年9月1日(火)・2日(水) II期＝平成28年2月18日(水)・19日(金)
合格発表	I期＝平成27年9月8日(火)午前10時 II期＝平成28年2月24日(水)午前10時

【社会人特別選抜】

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(経済学専修コース)若干名(外国人留学生を含む)
出願期間	I期＝平成27年8月3日(月)～8月17日(月)【締切日消印有効】 II期＝平成28年1月20日(水)～2月9日(火)【締切日消印有効】
試験日	I期＝平成27年9月2日(水) II期＝平成28年2月19日(金)
合格発表	I期＝平成27年9月8日(火)午前10時 II期＝平成28年2月24日(水)午前10時

■大学院 博士課程後期課程

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程(研究者養成コース)3名(外国人留学生、国外受験者を含む)
出願期間	平成28年1月20日(水)～2月9日(火)【締切日消印有効】
試験日	平成28年2月18日(水)
合格発表	平成28年2月24日(水)午前10時

■学部 AO 入学試験

募集人員	経済学部／経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科20名
エントリー期間	平成27年6月14日(日)～8月30日(日)
全体説明・一次面談	平成27年7月25日(土)、7月26日(日)、7月28日(火)、7月30日(木)、8月30日(日)のうちのいずれか1日
願書受付期間	平成27年8月31日(月)～9月11日(金)【締切日消印有効】
二次面談期間	平成27年9月25日(金)～9月30日(水)のうちのいずれか1日
合格発表	平成27年10月8日(木)午後5時

■学部 特別推薦入学試験(スポーツ・特定資格・文化・社会、海外経歴分野)

募集人員	経済学部／経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科(スポーツ分野35名、特定資格分野15名、文化・社会分野10名、海外経歴分野2名)※スポーツ経営学科はスポーツ分野のみ募集
出願期間	平成27年11月1日(日)～11月6日(金)【締切日消印有効】
試験日	平成27年11月18日(水)
合格発表	平成27年11月26日(木)午後5時

■学部 資格スカラシップ推薦入学試験(1期・2期・3期)

募集人員	経済学部／経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
1期	出願期間 平成27年11月1日(日)～11月6日(金)【締切日消印有効】 試験日 平成27年11月18日(水) 合格発表 平成27年11月26日(木)午後5時
2期	出願期間 平成28年1月4日(月)～1月22日(金)【締切日消印有効】 試験日 平成28年2月6日(土) 合格発表 平成28年2月12日(金)午後3時
3期	出願期間 平成28年2月13日(土)～3月2日(水)【締切日消印有効】 試験日 平成28年3月8日(火) 合格発表 平成28年3月11日(金)午後3時

■学部 一般公募制推薦入学試験

募集人員	経済学部／経済学科55名・経営学科50名・ビジネス情報学科10名・メディアビジネス学科10名・スポーツ経営学科10名
出願期間	平成27年11月1日(日)～11月6日(金)【締切日消印有効】
試験日	平成27年11月18日(水)
合格発表	平成27年11月26日(木)午後5時

※3学科併願制 1回の受験で3学科まで出願することができます。

■学部 一般入学試験(1期・2期)

募集人員	経済学部／経済学科105名、経営学科100名、ビジネス情報学科25名、メディアビジネス学科25名、スポーツ経営学科25名
1期	出願期間 平成28年1月4日(月)～1月22日(金)【締切日消印有効】 試験日 平成28年2月6日(土)・7日(日) 合格発表 平成28年2月12日(金)午後3時
2期	募集人員 経済学部／経済学科20名、経営学科20名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名、スポーツ経営学科5名 出願期間 平成28年2月13日(土)～3月2日(水)【締切日消印有効】 試験日 平成28年3月8日(火) 合格発表 平成28年3月11日(金)午後3時

※試験日自由選択制 2月6日・7日の試験日をどちらか、又は両日を自由に選ぶことができます。同日とも同一学科を受験した場合は、高い方の合計得点で選考します。
※複数学科併願制 1回の受験で5学科まで出願できます。
※商業学科等優先選抜枠を設置。(経済学科10名、経営学科10名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名、スポーツ経営学科5名)

■学部 入試センター入学試験(1期・2期)

1期	募集人員 経済学部／経済学科40名、経営学科40名、ビジネス情報学科10名、メディアビジネス学科10名・スポーツ経営学科5名 出願期間 平成28年1月4日(月)～1月29日(金)【締切日消印有効】 合格発表 平成28年2月12日(金)午後3時
2期	募集人員 経済学部／経済学科10名、経営学科10名、ビジネス情報学科5名、メディアビジネス学科5名 出願期間 平成28年2月13日(土)～3月2日(水)【締切日消印有効】 合格発表 平成28年3月11日(金)午後3時

※複数学科併願制 1回の受験で1期は5学科、2期は4学科まで出願できます。

■学部 社会人入学試験

募集人員	経済学部／経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	平成28年2月13日(土)～3月2日(水)【締切日消印有効】
試験日	平成28年3月8日(火)
合格発表	平成28年3月11日(金)午後3時

※社会人入学試験を希望する者は、入試課(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 編入学試験

募集人員	経済学部／経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	平成28年2月13日(土)～3月2日(水)【締切日消印有効】
試験日	平成28年3月8日(火)
合格発表	平成28年3月11日(金)午後3時

※編入学試験を希望する者は、入試課(082-871-1313)までお問い合わせください。

■学部 外国人留学生公募制推薦入学試験

募集人員	経済学部／経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	平成27年12月7日(月)～12月23日(水)【締切日必着】
試験日	平成28年1月9日(土)
合格発表	平成28年1月14日(木)午後5時

※複数学科併願制 1回の受験で3学科まで出願できます。

■学部 外国人留学生入学試験(国内志願者)(I期・II期)

募集人員	I・II期＝経済学部／経済学科・経営学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科・スポーツ経営学科 若干名
出願期間	I期＝平成28年1月15日(金)～1月28日(木)【締切日必着】 II期＝平成28年2月8日(月)～2月18日(木)【締切日必着】
試験日	I期＝平成28年2月8日(月)／II期＝平成28年3月9日(水)
合格発表	I期＝平成28年2月12日(金)午後5時 II期＝平成28年3月11日(金)午後5時

※複数学科併願制 1回の受験で2学科以上出願することが可能です。

BOOKS

◆広島経済大学経済研究論集 第38巻 第1号(2015年6月)

【論説】

SHRMの枠組みにおける従業員の位置付け

櫻井 雅充(准教授)

Japanese Small Business Owners/Managers: A Study of Business Information Sources and Training Programs Revisited-Twenty Years Later Part I Kenneth I. Tsuye(准教授)

【研究ノート】

タイの経済発展と農業部門に関する一考察

野北 晴子(教授)

◆広島経済大学研究論集 第38巻 第1号(2015年6月)

【論説】

子育ての不安を軽減する家庭教育支援策に関する一考察(1)
―広島県における「子育てや家庭での教育に関するアンケート」の基礎的分析―

志々田 まなみ(教授)

【研究ノート】

納税者の視点から見た日本の租税法に関する基礎的研究(1)

餅川 正雄(教授)

【研究集会報告】

イマージョン教育と第二言語習得 ―日本の英語教育への応用―

田中 佑美(助教)

学生の皆さんへ

『論集』には先生方の最新の研究成果が掲載されています。最新号は、1号館玄関・図書館・メディア情報センター等に置いていますので、各自自由に持ち帰ってください。また、バックナンバーをご希望の場合は、地域経済研究所まで来てください。

「知の系譜」No.37

オルテリウス「世界地図帳(世界の舞台)」初版

1570年 アントワープ刊

Ortelius, Abraham, 1527-1598.
Theatrum Orbis Terrarum.
Antwerp: Coppenium Diesth,
1570 [142 leaves]; 41cm
PMM 91



本書は世界で最初の本格的な地図帳といわれる「世界地図帳」、別名「世界の舞台」の初版である。当時のヨーロッパでは、様々な地図が雑多に出回っていたが、サイズやデザインを統一し、地域ごとに解説を添え、持ち運びができる本の形にまとめたものはなかった。

この画期的な地図帳を生み出したのは、オルテリウスという人物である。貿易港として栄えたベルギーのアントワープで生まれ、生涯の大半をそこで過ごした。最初から地図製作を目指していたわけではなく、二十歳の時に地図を彩色して販売する地図彩色師になり、その後、骨董品や書籍、地図を扱う貿易商となった。もともと地理や歴史に関心が高かったが、「メルカトル図法」で有名な地図学者のメルカトルと出会い、地図製作者の道を歩み始めた。本学が所蔵する初版は1570年に出版され、70点の地図が掲載されている。貿易商だったオルテリウスは、長年、ヨーロッパ各地でいろいろな地図を見ており、最新かつ最良のものを厳選することができた。この地図帳は当時の需要をつかんで大成功をおさめ、初版を出版したその年に4回もの増刷がされた。その後も地理的、歴史的な最新の知見を反映しながら頻繁に改訂を続け、1612年までに42版が7つの異なる言語で出版されるロングセラーとなった。

鳳森裕暢准教授が
博士号取得

鳳森裕暢准教授(教養教育部)が「価値観形成学習」による「倫理」カリキュラム改革「在り方生き方教育」から「市民性教育へ」で博士(教育)

重本洋一教授が
第43回日本公認会計士協会
学術賞受賞

重本洋一教授(経済学科)著書の「経営者の会計操作の動機と株式市場の反応」が第43回日本公認会計士協学会学術賞を受賞した。同賞は、平成25年10月1日から平成26年9月30日までの間に発刊された著書(初版)及び同期間中に発表された論文の中から優れた作品に授与され、7月21日の定期総会の席上で表彰が行われた。

昇任・昇格

〔平成27年6月1日付〕

◆事務職

〔部長〕キャリアセンター(就職担当) 梶山健治▽入試・広報戦略室(入試担当) 岡田英幸〔課長 入試・広報戦略室 長尾政宏▽興動館 石田真英〔課長補佐 総務部総務課 平和和美▽学務センター教務課 栢草学▽学務センター教務課 藤本美由紀▽キャリアセンター 仁井明美▽情報センター 竹田正義▽地域経済研究所 兼吉晴美〔係長〕キャリアセンター 檜崎潔▽キャリアセンター 星加哲▽興動館 中山紘之〔主任 入試・広報戦略室 高田優菜▽国際交流室 佐古田史織

異動

〔平成27年6月1日付〕

◆事務職

〔総務部総務課〕森川寛課長補佐(学務センター1教務課) 飛弾恭子 課長補佐▽山本俊介 係長▽佐伯明美 係長(学務センター1学主課) 伊東泰文 部長(学生担当) (キャリアセンター) 友松修 課長▽仁井明美 課長補佐▽小笹瑞穂 係長▽檜崎潔 係長(入試・広報戦略室) 藤永めぐみ〔国際交流室〕佐古田史織 主任(地域経済研究所) 大内和美 次長(興動館) 柏谷紘計 係長

事務組織改組

〔平成27年6月1日付〕

インターンシップ業務はキャリアセンターへ移行

「随想」「ゼミナール雑感」「サークルインフォ」休載しました。

オープンキャンパス開催!

8月30日(日)

10:30~15:30

無料送迎バス運行

学科別模擬授業、女子限定「女子カフェ」、入試説明会のほか、リアルな話が聞ける「先輩の声を聞こう!!」などさまざまなイベントを用意し、みなさまのお越しをお待ちしております。

問い合わせ先: 入試課 TEL.082-871-1313

第48回 経大祭開催

テーマ:「Roll up」←まわりを巻き込む

11/14(土)・15(日)

今年の経大祭の様子

平成27年11月14日(土)、15日(日)、広島経済大学において第48回経大祭を開催いたします。「Roll up」には、ご来場の方々に楽しんで頂けるよう、実行委員1人ひとりが腕まくりするほど気合いを入れる。また、「いらっしやい」という意味も込められています。テーマのとおり、皆様を心から歓迎し、地域や企業の方々、卒業生、教職員、在学生、全てを巻き込んだ大学祭にしたいという強い思いを込めています。広島経済大学の大学祭に来てよかったと思うような大学祭にしたいと思っています。

問い合わせ先: 学務センター学生課 TEL.082-871-1003

2015 ひろしまフラワーフェスティバル

来場者に声をかける学生

平成27年5月3日から5日までの3日間、本学はひろしまフラワーフェスティバル(中区平和大通り)において「興動人ひろば」に参加した。開催期間中の初日は終日降雨となったが、2日目以降は天候にも恵まれ、連日盛況となり、来場者数は昨年より300名増え、2,600名を数えた。「興動人ひろば」は、興動館プロジェクトの学生が中心となり、学生色豊かな催しとなった。中でも武田山まちづくりプロジェクトによるパンプシューティングや椎茸の原木へのコマ打ち体験は大好評だった。他にもカフェ運営プロジェクトによるオリジナルドリンク&コーヒー焙煎試飲体験や学生会執行部のストラックアウトなどの楽しいイベントが満載で、明るく元氣な雰囲気の中、会場は始終笑顔が溢れていた。